



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさや被爆者の苦しみを深く知ることができました。「7000℃の少年」のお話の一部を聞いて、兵隊の方々が見た、焼け苦しみ人ではなくなっている人々を見て助けたいけど助けられないということも聞きつらくなりました。17時ごろにまた、原爆がおとされると知った兵隊の方々がおびえこおりつく気持ちが悪く分かりました。原爆がおとされるということは、もう死ぬということに近いのですごくこわかったと思います。また、爆たんが太陽より熱い7000℃の火をおびたものを知ってぞっとしました。そして、なぜこんなに、おそろしい物を作ったのだらうと思いました。もう、このようなことが起きないためにこの苦しさをいろいろな人に伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞くまではどのようなことが起きてどのような被害があったのかわかりませんでした。ですが、話を聞いて多くの人が亡くなり、広島が全体が被害にあつたと分かりました。特に、熱線や衝撃波・放射線のえいきょうで建物全体が空っぽになり、病気になる人が多くいると思うと、その時どれだけ強い原子爆弾が落ちたのかわかりました。そして、今では想像できないほどの熱が広島をおそっていたんだと思いました。

今日の授業では原爆がどれだけ大きなものなのかわかり、それによって大変なことがあったと分かりました。私は、このお話を家族にも教えて、もっとたくさんの方々に知ってもらい、さらに詳しく調べてほしいです。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/1

私は、この授業を受けて、原爆くが落される候補として、京都が選ばれていたのがびっくりしました。京都が候補にはなっていたけど、でも人類にとっては、大切な物や歴史があるのが理由に、候補からはずされて良かったと思いました。結果的に、広島に原爆くが落とされ、広島市の人口35万人のうち14万人の人が命を落されたのでとても残念な事に思います。

私が一番びっくりしたのが会社のドアが開くのを階段でまわって待っていたのに、太陽のようになってとても熱い玉が階段をたわっていた人にかかって、あとかたもなくきえていったのがびっくりしました。原子爆くたんが投下される条件が、直径5kmを超えて、平野であり、空しゆうがないところに原子爆くたんが落とされるなんて条件としてありえないと私は思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日のお話を聞いて、ぼくが、これまでの思っていた戦争の悲しさか、だっごちかかったのにおどきました。ぼくは戦争のときの勉強では、あまり悲しさは、ないと思っただのですが、現実には、つらく、こわく、おそろしくありました。ぼくは、話を聞いたただけで、被爆した人々の苦しみ、つらさが伝わり、寒けかし、手足がふるえてしまいました。特に、ふらふら、たたまたり、真黒、げになたり、一しんて反になり、しょうけき波で、こなごなにな、た人がとてもかわい、そうでした。だから、ぼくは、この悲しな事かな、ように戦争は、絶対やってはならないと思っました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて初めて知ったことがたくさんありました。一つは原子爆弾が爆発したとき太陽の表面が 6000° にもかかわらずそのときの表面温度が 7000° と 1000° 高いということです。二つ目は原爆の被害に会った人を助けようとしたが皮膚がはかれたり黄色いねん液が出てすべたというのが想像しただけであつたです。三つ目は近くにいた人たちがしっしんにして蒸発したように消えさつたことです。しっしんにして消えさつたことからそれほど熱かつたと分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

とても、ひさんな事を言っていて、話を聞いていた自分でもすごく心をしめつけられて、少し泣きそうでした。自分は、直接見たわけでもないのに、目に情景がうかんできました。自分は今まで、原爆のことを、何万人も殺した兵器と簡単に思っていました。ですが、話を聞いた後、原爆一つで14万人も殺した兵器に変わりました。それに、ひさんはひさんでも、肉や皮ふがただれていたり顔に大やけどをおっていたりしていてつらかったと思います。映像なども付いていて、そのくるしさが伝わってきます。60年前の人達は、今のようになく平和な世界にいたか、たのではないかと聞いている時思いました。義三さんは、その時の苦痛を忘れられなかつたと思います。自分は経験者ではありませんが、原爆先生の話を聞き、そのひさんさ、苦痛が伝わってきました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、げんぱくがおとされた後
ひふがどろどろになり手をななめ
まえにだしてあるいているのがグロ
かったです。今まで知らなかった、げん
ぱくのおそろしさがあかりました。太
陽のひょうめんが6000℃でげんぱく
はそれより1000℃もあついで7000℃
のげんぱくがスカイツリーの第二
てんぼうたいにあ。たらと思う
とすごくおそろしいです。あと、広
島の人口が35万人で被災者妻父
が24万人で死者数が14万で
死亡率40%ということば5人に2人と
きいて、すごく77人の人がお.ているこ
とをあらためてすごいことということ
をしりました。これからこのようなこ
とがおこらないために、ひごろ
の生活もげんぱくではないけないカ
をしな.りことなど気を付けて生活したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生の特別受講にあつためて戦争のひんさを知り、また心に残ったことが二つあります。

一つ目は原子爆弾を落とす映像です。アメリカ軍の少数の意見により広島県民の40%の14万人が死んでしまうことにおどろきかこおさを感じました。

二つ目は今の原爆資料館についてです。私は長崎の原爆資料館に行ったことがあり、そこに展示されている物はどれもほとんど原形が残っている物ばかりです。でも話を聞いて、そのきれいな物はほとんどなく、かたがたけになり、人々は想像したくないほどのざんくな姿だとわかりました。

私はじゅくで歴史を書きました。そこでは、原爆はほんの少しのことが書いただけでした。でも被爆者にとってとても大きいことであることがわかりました。わたしは、またこのような戦争をおこしてはならないことを戦争を経験していない人につたえたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今日池田さんの話を聞いて戦争の兵器「原爆」のおそろしさを改めて知り「原爆」のような兵器はこの世界にあってはならない物だと思いました。私が話の中で一番心に残った所はトラックに被爆者を乗せようと手をさしのべ、手をさめると皮肉がはがれ落ち黄色の油のようなしるがたれ、その人が「転げ」落ちて「痛いよ」と言っていた所です。あとみ幸橋の辺で男の子に止められお姉さんが小さくはきをおさえ痛みをこらえていた所です。義三さんが助けたお姉さんが手紙で元気になったことを知って私もよかったですと思い安心しましたが、弟が死んでしまったことを聞き悲しくなりました。また原爆のせいであらゆる原爆症で苦しんでいる方がまだたくさんいます。なので「原爆」のおそろしさを忘れないよう世界遺産に原爆ドームに登録されたんだと思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

なにより世界遺産に原爆ドームに登録されたんだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、戦争はおそろしいということを知りました。

太陽より原爆の玉のほうがあついことがわかりました。

広島以外にも小倉や長崎、横浜新潟京都などのこうほがあるんだなと思いました。京都はじゅうようふんかだいや日本人の感情をたいせつにしていることがわかりました。

広島の人たちが35万人中14万人も死んだことがすごいと思いました。

歩んでいる人をたすけようとして手がはかれるなど争かす汁かであるのかこわいと思いました。

最後のビデオで泣いていたのでとてもこわくておそろしくて苦しいのがつたわかりました。またけんはくのビデオもはくりよくかあてそうそろしかすからたです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆のこわさを知りました。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」全長約3メートル重さ4トン写真や映像でみたら、予想していたよりもとても大きかったのでこんなのが空に落ちてきたらと想像したら私はとてもこわかったです。

また、この原爆で今でも病気に苦しんでいる人がいると聞いてとてもかわいそうだと思います。理由は前おきたことなのに今でも苦しんでいるからです。

原爆先生が、いた「ほう射線」という言葉を頭に入れておきたいです。

最後原爆先生のお父さんが5分間話していたとき私は、まったく知らなかった原爆のことを知れました。本当にありがとうございます。私は原子爆弾をもっと勉強したいので7000℃の本を読んでみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受講して原爆のおそろしさを知りました。「リトルボーイ」という一見可愛らしい名前でも全長3.12m、重さ約4tで、非害の広さは半径約3kmにおよぶという兵器を落とされた広島や長崎がしてモ気の毒です。被災者数は24万人で約70%、死者数は14万人で40%、広島県の大半の人が亡くなりました。さらに爆発のしょうげきに加え、リトルボーイが地面に落下したしょうげきもありました。この戦争の詳しい流れを聞いて、戦争はやめた方が良く、改めて思いました。戦争は経験したことがありませんが多くの人が、物、土地が荒れるのは悲しいとだと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

12/1

今日の授業で

写真やビデオがあったので想像しやす
かったと思いました。

原爆をおとす候補なんてあるんだなと
思いました。広島以外にも小倉や長崎
、横浜、新潟、京都が候補に挙がってい
たんだと思いました。

また、心に残ったのは、持ち上げよう
したらひふが取れてしまったという
ところがしょうげきで、やけどなどでこん
な風になってしまうのだなと思いました。
あと、服をぬいでしまうほど暑く苦し
かったことが分かりました。

たった1はっの原爆で死者が14万人もいるな
んておどろきでした。

そして最後のビデオで泣きふるえて話して
て、怖くて苦しくて本当に大変だったことが
伝わりました。また、お姉さんは助かったけど
弟の方が亡くなってしまったのがなんだか悲しい
なと思いました。これから苦しむ人が出ない^{もうに落とさぬ}
ようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を聞いては、とても重い気持ちになりました。トラックがおくれて、ドラムかんにエリかかっていたところに爆弾が落ちて来て、生き残ることができたというのは、まるできせきのようなことだと思います。ぼくは原子爆弾がどのようなしくみで爆発するのか少し知っていましたが、爆発がどのような物かどうかは知りませんでした。この授業で、表面が太陽よりも熱くなることは知りませんでした。映像を見て、人が灰になって飛んでいってしまう所を見て、その当時の状況が想像できるような話を聞いて、原子爆弾はとてもおそろしい兵器だと思いました。爆弾が落とされて、水の中に入っていた人たちが、真赤になってしまっていて、皮ふや肉がはがれてしまったと聞き、背筋が冷たくなりました。第二次世界大戦の時の爆弾でここまでいかにあつたなら、次にこの爆弾が使われた時は、1つの国がほろびそうだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いていて、原爆に合った方がとてもかわいそうだと思います。大やけどをおっしめい皮ふがはがれてしまった人がとてもくるしうにしていたことが伝わってきました。京都が原爆のこつほとしてあがっていたことそしてとてもおこれていたことをはじめに知りました。原爆がおとされたときの衝撃波と熱線によって、おなくなりになってしまった人を見て、あんなーしんどおなくなりになってしまうことにとてもおどろき、かわいそうでした。リトルボーイがおとされた爆発したときの表面の温度が太陽の表面の温度よりも1000度も高いということから、それだけのいカがあることがしみじみとわかりました。また、衝撃波が毎秒440mで音速よりも100mも速いことがわかりました。他にも、原爆先生の父のかた。っているビデオを見ていて、とても悲しんでいるのを見てそのくらいすごいことが日本の広島と長崎でおこったことがとても悲しかったです。今日(2018年12月1日)に、蔵前小学校まできて、原爆がおこった時の話をビデオなどを使ってわかりやすくまとめられてありがたうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話を聞いて広島で原爆が起ったことは知っていたけれど原爆のせいでひふかぢはかわれてしまったり、1発で広島の人口ぐらい少くなってしまうなんてびっくりしました。

原爆投下都市の条件は直径5kmを超えること、平野であること、空襲がなかったところに落とすと決めていてなぜその3つの条件ではいけないのかが不思議でした。投下の候補は①広島②小倉③長崎とあるが本当は京都だったことにおどろきました。しかし京都には歴史あるものがたくさんあることから京都ではなくなったことを初めて知りました。

この15日間は地ごくの時だったと改めて実感しました。

私は原爆先生の話を忘れずにもうこのような恐ろしいことがないことを願って過ごしてみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

田くは、原爆先生の話をきいているときとてもおもしろかったです。

話を想像するだけでも、おもしろくて、これを実際に目で見ることもとてもいいです。でも命かいに逆ろうことはできないから、言葉だけきくだけでもいいですがおもしろくありません。特に、トラックに乗せる時車のふんばりはおもしろいものすごいけどの人がたくさんいるのは、予想がよかったけど、分かっていても話をきいたる想像するだけでおもしろかったです。

原爆先生の話し方は、実際にそこにいるかのように聞こえました。

リトルボーイは、回転しないように姿勢を固定して目的地で爆発するようにする技術があることにおどろきました。

原爆の温度が、7000℃もありますがおもしろいし、波が建物を簡単にこぼすのが印象に残りました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いていると、その場面が目にはうかがいようでした。そして被爆してしまった方々を悲しく思いました。死体を運び一気にもやすことはしょうがないと思いますが、死んでしまった方々は一人おつやしてほしいと思いました。ほくだったらそう思います。原爆は、熱線「しょうけき」放射線」で害をあたえます。あつさで苦しもうけきでこわれ、放射線ですら害まで残ってしまうので原爆は良くないと思います。人が苦しむのはとてもつらいです。本当の物を知っている人が原爆資料館へ行って、「きれいすぎる」と言った事におどろきました。資料館なので本物のようにつくっているはずなのに、まだ本当とはちがう事が分かりました。

原爆は良くないと思ったので、もっとくわしく調べたいです。そして「7000と少年」も読んでみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の話を知りて原爆の
恐ろしさを改めて知りました。

今まで原爆は恐ろしい物だとは思って
いたけどそれだけでは、無いものと
色々な事があるとつくづく思い知
らされました。

原爆で今も苦しんでいる人達が
たくさんいる。

原爆なんてもう二度と起こ
してならないこんな悲劇をくり返し
てはならないという思いが持ち
かすこころを伝えてきました。

今日の勉強を通して原爆のこお
さを知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕が原爆先生の話を聞いて疑問に思ったことがあります。それは、池田さんの服をひはた第と、その母の言話です。池田さんが服をひはた第の子についていると足に重傷を負った女性がいる足をかかえていて、泣いていたのかか疑問に思いました。普通なら痛みにはたえられず泣いているはずだから疑問に思いました。そして、最後の池田さんの話から文でも言葉でも伝えられないような原爆の被害者の苦痛と、それを見ていた、池田さんの苦痛を感じることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

今日この原爆先生のお話しを聞いて
ぼくは、あらためて原爆は、とてもお
そろしいとわかりました。まずぼくは、
太陽よりあつい物があるなんてしり
ませんでした。そしてその7000℃の物が
地上の600m上の所にあるとおう
ととてもこわいです。さらに衝撃波
が毎秒440mでおそってくるとおも
うと原爆は、こわいと何回も思わされま
す。そしてたった一個の原爆で14万
人の人が死亡するというすごいはかい
力をもっていることがわかりました。
さらに生きのびた人も地獄のよう
な苦しみをあじわせらせるという
のが想像するだけでたおれそうのな
ります。原爆先生も言うのすらすら
いのに原爆のおそろしさを小学生
などにつたえてくれてすごいと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

12/1

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆のこわさがすごく伝わってきました。生きているのか死んでいるのかも分からない人がたくさんいて、ひきがたれさが、ているような人も数えきれないほどいるというのが一番心にのこりました。義三さんは、原爆の苦しみにたえながら、命じられたことをやっていた私は、心がおもくなりました。放射線で苦しんでいる人もたくさんいると聞いて、なおせるならその人たちをなおしてあげたいと思いました。大人から子どもまで14万人もの人々が亡くなったと知って、たくさんの人々が亡くなるくらいのはぐだんをつくらせて投下したことがとても悲しかったです。広島だけでなく長崎にも投下したということにおどろきました。私は、今回の特別授業で、原爆のこわさをあらためて知りました。いつもの授業では分からない原爆で起ったことがたくさん知れました。なので、知れたことを生かして、多くの人に原爆のこわさを知らせてもらって、原爆が起こらないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回原爆先生の講義で広島が戦争の怖さを改めて知りました。今まで、戦争はとてつもないことだと思っていましたが、私が思っていた以上に戦争はとてつもないことを知りました。

特に、太陽より熱い原爆が広島に落ちてきたことを想像すると、とても心が痛みました。

また、原爆により亡くなった人の死亡率は、40%で、5人に2人が亡くなったという事におどろき、原子爆弾の威力を感じました。

私は、この話を聞いて、今私達があたり前のようになっている生活はとてつもないことだと感じました。また、戦争はもう二度とやめてほしいことだし、世界中の全ての人が平和になってほしいと思います。

私は、今回の授業をきっかけに、戦争の怖さや、実体験をした人の気持ちを考えることができました。

また、昔おこした戦争のきびしさを、もっと周りの人にも知ってほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

授業では原爆のことを少ししか知らなかつたけどこの特別授業で原爆のおそろしさを改めて知ることができました。皮膚がとれることや3000°の高温は想像がつきません。

それに人がこのような兵器をつくってしまうことが悲しくなりました。

爆発の時のしやうげき波の速さやねつの力がすごいことがわかりました。

じやう空でばくはつしても地上にすごいえいきやうをあたえてしまうおそろしさをしりました。

エラゲイトのっている人が感じた2回目のしやうげき波が地面にあたってはねかえったしやうげきたったことにおどりました。そして

義三さんが爆しん池に行くという勇気がすごいと思いました。原爆が爆発したらどこにいてもほぼたすからなしいといふところにおどりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業で、げん
ばくのおそろしさを、げん
ばくからほなたれる、放
射線などのよさを知
りました。
まさか、げんばくの温度
が、7000℃なんて、本当に
ビックリしました。
そんな、あつい、火の中で
人が、何万人死んでしま
うなんて、とても、かわ
いそうだと思います。
この、げんばく先生
におそわった、話を忘
れずに、覚えておきた
いです。今日は、本当に
ありがとうございました。
しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話をきくまでは、原爆は広島に落ちて、
たくさんの人がなくなりました。というとしか知り
ませんでした。先生の話を聞いて僕はたくさん
のことを学びました。たくさんの方はその時に何か
起こったかも分からないまま炭になって消えて
いく。そんなことを想像するとすごく悲しくなります。
原爆には、衝撃波・熱線・放射線の三種類の
物質があり、これにより当時生き残っても原爆病と
いう病気にかかり苦しむことがあることに驚きま
した。原爆の爆発時にふくまれる直径200μm
ほどの玉の中心は100万℃、まわりは7000℃もあり、地上でも
3000℃に達します。それと同時に衝撃波も来て、まさに
生き残れたのがきせきというほど地獄のような状況ら
たと思います。僕はこの授業を受けてこのような悲惨
なできごとをふたたび繰り返さないように世界中
で戦争をさけていくことが大切だと思いました。
また、そのためにこのような被害があったことを忘れず、
引きついでいくことが大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の特別授業を受けて、思ったことが2つあります。一つ目は原爆先生のお父さんが、17さいで兵隊になって、戦争に行ったことです。理由は、本当は、21さいで兵隊になるのに4さいも早く17さいで兵隊になったことです。二つ目は広島に投下された原爆「リトルボーイ」が、9632mもとびながら、びくりました。後、火暴風の強さを、はかる木機械ラジオソングテがあるなんて、#台めてしりました。

私は、特別授業で戦争のおそろしさをしりました。私がもしこの時代にいたら、どうなっていたのだろうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、まだ小さいころ、原爆ドームと資料館に行った
ことがあります。小さかったころなのであまり覚えて
いませんが、一つだけ、とても印象に残っていること
があります。それは、何人かの人がかつてをななめ下に
さげて皮ふがいたら下がっている絵です。私は本当にそれ
だけしか覚えていませんが、それが衝撃的だったことは
はっきりと覚えています。今回、先生からお話を聞いて、
人が一瞬で消えてしまつたと聞いたときには、言葉が出
ませんでした。今まで生きてきた中で、そんなことは聞いた
こともなかったからです。階段にすわっていた人があと
かたもなく、ただ、かけになったように形が残っていた
そんなことがあるのかと信じられませんでした。写真を見
ても事実を受けとめるのができませんでした。男の子
が、お姉さんのかけを教えるために、服をひっぱっ
て必死に教えたことでお姉さんの命がすくわれて、今も
生きていることから、生きる大切さを学びました。しかし、
お姉さんの命を助けた弟さんが亡くなったこととかと
ても悲しいですが、弟さんは、お姉さんにとってヒーローだ
と思います。これからは生きることと今以上に大切にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は今回の原爆先生のお話を聞いて、原爆は、熱線しかないと思、ていたけど、その他にも放射線や衝撃波があることを初めて知りました。また、原爆を落とす都市の候補に、横浜や京都、新潟などがあることも初めて知りました。けれども、なぜ原爆を落とす条件が、直径5kmを超える、平野、空襲がないということなのかは今後ネット等で調べてみたいですね。僕は、原爆を落とした時にできる雲ができる限界のところまで届くということ、爆発した時の中心温度が100万にもあることに驚きをかかせませんでした。でも僕はなぜ日本に原爆を落としたのかわかりませんが、広島や長崎の人たちが一瞬で死んだことにはすごく驚きました。なので、もうこれ以上被害を増やさないように、世界中の国から戦争や紛争を無くし、世界が平和になるような毎日を送れるようにしたいですね。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、2つの視点から考え感じました。1つは被爆者の視点から、もう1つはおしどうせんたちからの視点で考え感じました。

1つ目、被爆者からの視点から考え感じたこと、

ぼくは、被爆者の方々は生きていて、よかったとしても、結局大切な友達、家族、家、を失うことになってしまって、これからどうして生きていくか、生きていく術を失なってしまう、それは立ち直れる人と立ち直れない人がいるわけであって、立ち直れる人は、必ずとは言えないけど、いいねったと思います。たとえ希望が見つかったとしても大切な友達、家族、家を失ったというのは消えない過去なので、立ち直る術もかたいと深く思い感じました。

2つ目、おしどうせんからの視点から考え感じたこと、

ぼくはまた2人しか死体を見たことがありません。なのにおしどうせんは死体をつづぐという、いやな仕事をうけたのにもかかわらず、かたがたいそがで、そういう根拠も「おつ」と思いました。

ただおしどうせんなどを見るのに立ち直れたというのはおしどうせんだと思いました。自分だけが立ち直るしかた「どう」と思いました。

今日は原爆先生の父の実体験を聞いて、原爆がどなたか大きくて、かたがたの「か」改めて知れてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

前半は池田義三さんの戦争の広島での
 事実の話聞いて、ばくはつが起こった
 時から九日間の生活はとても苦しいこと
 だと知りました。私は今まで苦しいという
 ことは知っていました。しかし今日初めて
 戦争のつらさを教えて私の想像以上に
 苦しいつらいということを知りました。
 本当にありがとうございます。「熱線」
 「衝げき波」「ほう身射線」という言葉を
 知りこれからずと頭に入れておきます。
 最後に、見せてもらって分くらいの内容
 の中で戦争の話が池田義三さん本人
 が話している途中で泣いていたのがし
 んしょうに残っています。亡ききせい者、亡き戦
 友たちへの思いがそんなにも悲しいことだ
 と強く心を打たれました。

今回の話の続きをもっと知りたいので、
 「7000℃の少年」という本を読んでみたい
 です。私たちがしたい子どもたちに戦争の
 ことを伝えるのばんばつてくた
 さい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この時代(昭和)に生まれて、池田義三さんのような人になっていたら、八丁堀や紙屋町の爆心地の探検に行け、いわれていたら、絶対拒否したと思はす。理由は、皮膚が焼けて、肉が焼けている人や衝撃波で、一瞬で炭になった人がいからでおそれでも行け。といわれたら、死体を焼いたり、生きている人は、助けたりと、自分に与えられた任務をやります。あとは、池田義三さんは、たいましいなと思いました。

それと後、衝撃波の速さにし驚きました。空から、毎秒440Mというところてです。これは、資料に書いてあることを言っています。それと広島県の人口が一気に減ったことには、悲しいです。元の35万人だったのに、被爆者数は24万人で、死亡者数は14万人だったことです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/1

私は今回原爆先生の話を聞き、今までの原爆についての考えが非常に甘いものであったと思いきらされました。今までは昔広島で起きた爆発で多くの被害者が出たでござと、程度の思いでしたが、90分間もの間話を聞いて、言葉では言い表せない程本当にひさんなでござとであったと考えが180°変わりました。最も印象に残っているのは、被害を受けた人々の傷や外見についての話です。さめるだけでひふがはかれ落ちたり、原爆により炭へと化してしまったり、水の中に入っても死んでしまったりと、想像するだけでその地ごく絵図のような情景に恐怖を感じます。しかし、原爆の資料館にある、焼けたばかりの女性を模した人形を見て驚く私に追いつちをかけるような先生の「きらいする」と言うセリふに、言葉を失いました。これのどこがまかいだと言うのか、一体本当はどのような思ためなのかと言う思いが生まれると同時に、原爆はこれよりも更にみにくい人を生み出してしまふ恐ろしい物なのだと言う思いが生まれました。私の思っているよりも原爆ではひどいことが起こったのです。今後は原爆などの科学

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

兵器がつくり出されないよう世界中で活動を行って行くべきだと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/1

原爆がおとされたときに、人が熱せんで焼かれ、て炭になり、その後
の衝撃波でくずれてなくなってしまうということにおどろきました。
しかも、それが一しゅんの間^に起き、それを見た人は、人が消えて見え
るということにおどろきました。一番良い条件で効果が確実だ、
た京都に原爆を落とすのをやめた理由が人間にとって、重要な文
化財があるからというのは、少しやさしいなと思いました。でも、直径5km
を起える平野であり、空しゅうが無かったという条件にあてはまった広島、小
倉、長崎の中で天候が良いところにおとすというのはひどいと思いました。
太陽り高い温度が地上から600mのところ^にあり、地面は、3000℃だったと
いうのを聞いて、とても熱かったのだと思いました。その熱や火で、ひふが焼
け、手をもって助けようとする、ひふが体からずる、てはなれてしまうの
は、とても考えられないと思いました。道を歩くと、たくさんの人が「助けて
と言ってきて、助けると、よけいに相手をいたくさせてしまうので」助けられ
ないというのは悲しいと思いました。爆心地に近くなるほど、平野にな
り、がれきだけで人が一人もいなくて、灰色の世界になつてしまったの
もすごかったです。熱くて川にとひこんだ人がたくさんいたのに、川の
水がふつと、し、もって熱くたつてしまつたのはかわいみうでした。原爆で
真空地帯になり、上昇気流が発生してまのこぐもになることも初めて知
りました。影像であつたという間に町中が焼かれたのを見て、とてもすごい



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/1

ぼくは、原爆の話を知るとまでは、原爆のことをあまりよく知りませんでしたが、今日話を聞いたとよく分かりました。たとえば、原爆をおとしたのがB29爆撃機というのを知っていましたが、詳しい名前がエノラ・ゲイというのを知りませんでした。あと、てき当に原爆をおとしたものかと思いましたが、ちゃんと決めていることを知りました。選んできたや、候補になった都市で、京都が一番多くおされているのにおどろきました。あと、爆発の力で、何メートルにも地面の温度が上がったのにおどろきました。衝撃波の速さが音速をこえているのにおどろきました。あと、死亡率が40%にもなっているのに、一番おどろきました。原爆の爆発で、14万人も死んでしまったのが、とてもおどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、親の教育方針で、幼いころから戦争について話を聞かされていきました。しかし、今日の話を聞きして、全然、甘くみていたと知りました。また、私が四つほどの頃、父と共に見た原爆資料館の展示物の映像。人間とは言えないような物になった子供が哀れに苦しんでいる姿が脳裏に焼きつきました。戦争の悲惨さが幼いながらに分かり、ただなうの恐怖と悲しみで、涙があふれ、とまりませんでした。あの時の映像と感情は、今でも鮮明に覚えています。「きれいすぎる」。その言葉を聞いたしんかん、「まあ、これでもきれい」と。なんだ。ま物は、こんな悲惨だったのだらう。と思いました。火垂るの墓。はだしのゲン。戦争について描いた作品は多くあります。戦争は、決して忘れてはいけません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆がそれほどおそろしいものだったとは知りませんでした。放射線を受けてから、しほけきは受けると、粉々になり、人がいっしょんで灰になってしまうというのを知り、びっくりしました。いっしょんにして、自分の人生がうばわれた人が、死者 14 万人の中に、2 万人もいると知り、かわいそうだなと思いました。

原爆のいかなどを確かめるために、広島市の 35 万人が、危険にさらされるようなことは、もうこれから起きないでほしいです。原爆を一つでも落とせばいいけど、沢山の人が悲しんだり、つらい思いをするというところが、原爆が落とされたときの映像や、池田 義三さんが映像の中で、当時の様子をお話ししている途中で、泣いていた所を見て、分かりました。

また、原爆は、昔は、1m くらいしかないと、聞いたのに、3.12m もあり、重さが約 4t もあり、またそれが毎秒 440m の速さで降ってくるなんて、かどろきです。

耳をふさぎたいくなるようなことも聞きました。か、改めて、つらい過去を知れて、良かったなと思いました。

そのときの様子を沢山話してくれて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日、原爆先生の特別授業を受講して、原爆はこんなに罪のない人を殺してしまうんだ、ということを知ることができました。また、広島以外にも長崎に落としてしまうなんて、びっくりしました。そして、被害がとても大きいことを原爆ドームで味わうことができました。「トルボイン」と呼ばれる原爆は地上600mで落とすだけでもこんなことになってしまうんだ、と思いました。それが太陽と同じぐらいの温度(700℃、中心100万℃)だということにもとても、びっくりしました。しかもそれが毎秒400mというとても速い速さで、衝撃波が起るだなんて、とてもおどろいてしまいました。私は、この特別授業を活かして、これからは広島だけで、14万人というとても多い人数を殺してしまうだなんて、こわいけど、そういうことをなくすために、そして未来に生きる人たちのためにこのことを教えてあげたいです。そして、この世界が平和になるようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原火暴先生、特別授業ありがとうございました。

今回の授業で原火暴に文寸する気持ちが大きく変わりました。

原火暴は、とてもにわいものであり、あふない物としか、考えていませんでしたが、実体験をした人からすると、悲しく、おそろしいものだと知り、原子爆弾は、つってはいけないものと知りました。中心部にしくにつれて、人が、人としての形をとどめていなく、原火暴資料館にある人形を見て、「きれいな」と言、た意味が分かりました。

この時代に生まれて良かったという思いではなく、原火暴で亡くなった人々のことを思って生きていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の、原爆先生の話を聞いて、げんはくがどういうものなのかが分かりました。たとえば、ほたるのはかで、でくる、体がダランとしていた理由として、はくほつしたときのくもの理由などいろいろと分かりました。

一番心に残ったのは、爆発のあとに消えた人です。理由は、人が消えるたなんてマジックでしか見たことがないし、理由もなるほどで思たからです。

そして今回学んだことは、忘れないに、次の人たちに教えて、二度と、同じあやまちをくり返さないようにしたいです。

今回はどうもありがとうございました。

必ず次の世代に伝えて忘れたいようにします!!



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今日の授業から
原子爆弾の強さと恐ろ
さがわかることができました。
授業で日本では広島と長
崎のところで原子爆弾があ
つたことがわかって思いました。
そして原爆はこうなっ
ているのかを授業で聞いて
学習しました。被爆者が
やけどをしまつて死者が多いこ
とを知つて戦争をしたくない
気持ちをもつて平和にな
りたいということをおもいま
した。

そして今のぼくたちも平
和な時代で生まれて戦争時
代で生まれた子どもを比べぼくた
ちの時代に住んでほしいとい
うことを思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

ぼくたち日本人は近年になってから小さいころから原爆のことなどのことを教わります。今日そのことについて改めて実感しました。原爆先生の父が元兵隊でその爆心地に行き被爆者を見ました。その時は人間なのに人間のよな形ではなくなっていることをぼくが想像すると思わす、そして、先生のお父は実際に体験しているので色々な意味でたいと思いました。

資料館にある被爆者をさい現した人形でさへ生やさしいなんて本物がとれたいけむさんな状態だったのが分かりました。このことから戦争で自分の国(アメリカ)がとんなことをしても月券ちたいという思いなども分かりました。またこのようなことをくりかえさないために原爆のことを原爆先生に変わってかたりつきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が今回の授業を通して思ったことは、もう二度と原爆をおとしてはいけないと言うことです。原爆は、たった一発でとても多くの人の命をいっしょにうばってしまうからです。

また、私は原爆について、あまり知りませんでした。原爆がこわかったからです。でも、原爆先生のお話を聞いて、いやなことでも、あったという事実はかわらない。でも、あったということを知り、もう二度とやらないようにしたらいいんだと思います。

私は世界中の人が、「二度と原爆をおとさない」そう口をそろえて、いえる日がくるまで、日本には、原爆があり、原爆によって、多くの命がうばわれてしまった、という事実があるということを知り、しっかりと胸にきざんでおきたいと思っています。そして、もう少し、日本の歴史をくわしく知りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

僕はアメリカ軍が無情であると思っていたけれど、実際には違いました。理由は、エノラ・ゲイを1200年もの歴史があり、文化財もたくさんある京都に飛ばさなかったからです。しかし、そんな風に日本占領後の日本人の感情を考えていても、無差別に攻撃し、多くの人を何の苦しみもなく一瞬で炭素のたまりにしてしまうのはとてもひどいことだと思います。僕が当時アメリカの大統領であったら、日本国民のことを考え、そこまでしないと思います。でも、そこまでされるほど、日本はひどくいつく戦おうとしていたから、しょうがないかなとは思いますが、でも原爆のみならず、核兵器の使用は絶対にしてはいけないと思います。だから、今日、核兵器の使用、並びに保持をやめようという活動が世界中で行われているということは、とてもいいことであると思います。そんな活動がもっと広がると1945年の8月6日、9日のようなことは起こらないと思います。そうしたら、世界がもっと平和になると思います。でも、そのような活動が広がるためには、きっかけがなくてはなりません。先生のお父さんのように若くは原爆のつらさ、怖さを実感した人はいつになってもそのお話しは忘れられないと思います。だから、僕たちが大人になったら後世にその恐ろしさを伝えていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は原爆はおそろしいものだけど頭の片すみにあっただけでした。ですが今日、原爆先生の話聞いてすごく被災した方にはこわかった、おそろしかったものになったということを知りました。21才で兵になる制度がありましたかそれよりも早く入った。原爆先生のお父さんはすごく勇気があると思いました。そして広島に原爆が落とされた時、10mも飛ばされて、まだ命があるだけマシと私は思っていました。それはちがって被災された方と同じような苦しみを味わっていました。死体をはこぶため体調をわしてもやる。そういう姿がかっこいいと思いました。8月9日には長崎に原爆が落とされました。先生のお父さんはとてもこわかったと思います、また同じ苦しみを味わったらとてもおそろしい、そういう気持ちで終戦まで待っていたと思います。みんな思いますが私の中にあつたら毎日ふるえてると想像しました。男の子のお姉さんを助けてあげて、とてもやさしいと思います。生き残る温かさを感じられて少し安心したと思います。終戦をしてもまだおそろしさでこわいという気持ちは消えないと思います。それは最後に見た本人の映像の中のなみだからよく分かりました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

わたしは、原爆先生のお話を聞いて、今後原爆を落とさないでほしいと思いました。広島に4枚の原子爆弾が落とされたと聞いてツレツレとしました。熱線やしょうけき、放射線など危険なことなどを知ることができました。原爆先生から見せてもらった映像はとってもひどく感じました。なぜなら、たった一つの原爆で約14万人もの死者がでたからです。そして死亡率40%と聞いてこんなに死亡率が高いんだなと思いました。原爆が落とされた日に感じた思いなどはとっても苦しいものだと思いました。もしも、自分がその日にいると考えたらとてもツレツレとしてきます。

このお話を聞き、たった一つの原爆で多くの人か苦しむことを知りました。この原爆により重い病気にかかるということも知りました。1回目の原爆のとき何も知らせられてなかったと思うと少し悲しくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の授業でたくさんの方のことを学びました。

1つ目は、「原爆のおそろしさです。原爆には3つのことがあります。熱線と衝撃波と放射線です。熱線では、爆心地の近くの温度は3000℃の熱さで、たくさんの方がひどいやけどをおきました。衝撃波では、エノケイがこわれてしまうのだらうかともいえるほどのものすごい衝撃です。放射線では、体に浴びてしまい原爆症という病で今でも苦しんでいる方がいます。

2つ目は、「被爆者の被害のようす」です。熱線と衝撃波によって、すみのはたまりになり消えてなくなってしまう。それも一瞬のうちにとというのがなんかわいそうだらうと思いました。生きていたとしても、やけどのあとがひどく皮膚がはがれてしまうということもかわいそう、痛そうだと思いました。

3つ目は、「よしぞうさん」です。17才という若さで軍隊に入り2班の班長として死体を運んだりと苦しい思いをしていたのに人々のために色々なことをつくっていて本当に素晴らしい方だと思いました。そして、思い出したくもないのだらうけどたくさんの方々に伝えるために証言してくれて「ありがとうございます。と伝えたいなと思いました。」



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴がはげしくしたときに原火暴の温度が
どうなっているのか、原火暴がどのくらいに
おちてとれたか、おちたのがおちりました。

一回目の原火暴の広島での被火暴者数24万
人、死者数14万人で広島人口の約40%
以上の方が死んでしまったことをはじめ
てしました。

候補になった者、市に新潟県があった
ので、おにいちゃんおばあちゃんの家が
あったので新潟に原火暴がおちたこと
かたなと思いました。

原火暴を投下するのにも条件があることを
初めて知りました。

原火暴を投下した火暴撃機がエノラ・ゲイで
チベット大佐のお母さんの名前だと初めて
知りました。

今度自分で原火暴のことを調べていることがあ
たら、投下目的の地からなせ、少しおちたの
かをしりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、
思ったことは、原爆という兵器がと
ても、おそろしいということでした。
原爆には物質が^{ろっ}あって、熱線、しょう
けき波、放射線があります。でも熱線^{てん}
は、原爆は太陽よりも熱いのでとても
こわいでした。さらにそれが真上から、
落ちてきたら、いっしょんで、人が、消える
ことは、おどろきました。また、原爆
をおびた人たちは、皮膚がとけて、もの
すごく痛そうでした。たくさんの人たちが
きせいになって、アメリカ人の人たちは
ひどい人だと思いました。でも、広島
と長崎の両方に原爆が落とされた日本は
すごくかわいそうに感じました。先生の
授業を聞いて、こんな兵器はもう世界
から消した方が良く、もう二度とあんな
ことはない方がいいと願っています。
原爆についてとても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

12/1

私はお話を聞く前まで原爆について興味を持っていませんでした。しかしよしろうさんのエピソードを聞いて広島に行くことに強く思いました。

1945年8月6日8時15分に原爆が落とされました。熱線や衝撃波が一瞬のうちに人間と建物がなくなりました。その人たちがどれだけ苦しんだか、どれだけ悲しかったか想像するだけでもほんの衝撃を自分が受けました。兵隊の人たちの立場で思ってみると自分は何にも出来ず、してあげられないと重く、たえきれないほどの苦しさがあったのだと改めて思いました。それは太陽の表面温度より+1000°の熱さと衝撃波にたえた人は少ないかと思いました。この時代は命の大切さを考えず、力をほかる実験場ではあるかと思いました。人間が消えてしまう力がある原子爆弾。皮膚が服にくっついてしまうほどの熱があったら、人は人下言ひからません。映像を見ておき、大きな衝撃がありました。もう人はこれではいけななと思いました。



名前を裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生のお話を聞いて 14万人もの人がはくばつてしまふことを知りとてもおどろきました。1つのぼくばんでこんなはやくエムの死者が出てしまふにり建物がおこわれてしまふなんてとてもこわいなと思いました。太陽の表面温度は6000℃でそれよりあついで7000℃の物が空から降ってきたと聞くととてもおどろきました。それにけが人を助けたりしている池田エム様があついなと思いました。とてもあついな中人を救はしたりけがをしてくる人にてあてをしたりしてる人を助けるへい隊の人がすごいと思いました。それにけんぼくぐもなぞいままで知らぬった事をたくさん知りました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の授業を受けてみて、私は、ふたつの社会の授業よりも、いれ
く知ることが出来ました。私は、原爆につ
いて、思った以上におそろしいということが
分かりました。原爆は、太陽よりも
熱い、7000℃の物を投下しているため、
広島や長崎などの人がどれだけ
亡くなったのか、どれだけ苦しんだの
かを考えると、とてもおそろしいこと
なんだと考えるたくなるくらいに
なりました。また、自分がどれだけ幸
せなのかを実感しました。そして、広島
の人口の中で約4万人もの死者
が出てしまい、その中でも約2万人
の方が、いっしょんで亡くなってしまっ
たことを考えるととてもこわくなりました。
また、被爆した方々の気持ちをしっか
り考えることが必要なんだと分か
りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の特別授業で、原爆は、
とても悲しい物だと知りました。
原子爆弾は、熱線、放射線、
衝撃波で広島市の人口35万人
のうち14万人もの人が死んでし
まったとして人口の半分ぐらゐを
原子爆弾がのみこんだのは、とても
悲さんだと思いました。原子爆弾は
人を一瞬間でなくならせてしまっ
て川や防火用水ににげこんだ
人も、水が300℃ちがりの高温
でせうはっしてそのあつさで
川などにたくさん死体があつ
たということから、川ににげこん
でも死んでしまうのは、そうしたら
にげはががないと思ひとても悲し
い物だと知りました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10番のパラシュートにぶらさがっておちて
 きたんだと聞いていらことがわかりました。それで
 におきで回っておちてくることになり
 ました。11番の太陽が6000°Cで
 スカイリーの上にいまして、おちて
 きたことがわかりました。おちてくるものが太陽
 より7000°Cで1000メートルたか
 くに落ちてきました。17番の産業奨励館が
 口にあったことがわかりました。
 さびに21番のビルボーンで100%
 が40%死んだことになりました。原爆先生は
 してくれてありがたかったです。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは今まで原子爆弾のことをあまり知らずに広島^の原爆ドームだけを聞いていました。

しかし今日の授業で広島にどのようなことがあったのか、どれだけの犠牲が出たのかをくわしく知ることができました。

先生のお父さんが見た人は体のひんが焼けてズルズルとはかれおちているというのとはとても痛そうなんという風には言えないくらい痛々しい姿だったと思います。その人を助けあげられる勇気がすごいと思いました。

原子爆弾の熱さは中心が100万℃

でとかわか7000℃とみて人間の作つてよい物ではないくらい^の爆弾です。

もうひとつこのおなことがおまなようにぼくにできる小さなことも少しずつしていきたいと思いました。

リルホーイは爆弾はもうつかわな^いてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて
最初に広島の人たちがかわいそう
だなと思いました。理由はあまり理
由もなく条件が良かったから原爆のため
めしになてしまっていたからです。

他にも原爆のおそろしさをあらためて
知りました。原爆はもともとおそろしい
物だとは知っていましたが、太陽より熱く
なり、人を一瞬で亡くしてしまうこ
とがあることを知り、とおそろしくなり
ました。それにひふなどをたたき、激
痛にしたりするのは悪意を感じました。

ぼくは原爆雲の作り方を知らず少し
不思議でした。でも原爆先生におし
えてもらい、かなりすごいことが
起きてできていることが分かりまし
た。原爆雲の色がどれくらいかわるの
か知りたいです。

原爆先生の話を聞き二度と起こらないでほ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

ぼくは原爆がおそろしい物だとは知っていたけれどどのくらいおそろしいかは知りませんでした。原爆の温度が太陽よりも熱いと知ってそんなものが近くにあっては生きていられないなと思いました。その人が熱線という部分が蒸発して衝撃波でいきまわると聞いておどろきました。原爆は当時の広島の人口の40%の死者を出したのでほんとうにおそろしいものななかなということをあらためて実感しました。義三さんはこの原爆を無傷で乗り越えたなと奇せきたいなと思いました。ビデオで義三さん本人が被害者の事を言っている時に泣いていたので「おっほ」といって被災者を乗せてあげられなくて荷台から落ちてしまっただけを見るのがつらいんだなと思っただけ悲しくなりました。これから多くの人に原爆のおそろしさを伝えたいなと思います。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は原爆の話を聞いて原爆はともかく
それ以外の話の方が面白かったです。

広島におきた原爆で5人に1人が亡くなっている
ということにおどろきました。そして原爆
の衝撃が3000トンと驚かすほどの
力があった。また、原爆で2000人から3000人が
死んだということにもおどろきました。

また、原爆で死したアメリカの兵士は
日本人の命を助けたのがあった
と聞きました。

原爆で死した人の中には条件は悪い人
もいました。また、二人が死したアメリカは京都には
日本人の文化がいろいろあるということも分
かっていたと聞きました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原ばくを受けてしまったところにはたくさんの人が死亡してしまってとてもかわいそうだなと思いました。

原ばくドームは屋根がなくなっていてとても原ばくはおそろしいことが分かりました。

人が一瞬で灰になってしまってとてもびっくりしました。あんなに早く人が灰になってしまってとてもかわいそうだなと思いました。

ばくたんが太陽よりも熱かったこととてもびっくりしました。

原ばく「リトルボーイ」は約4トンも重いことが分かりました。

後、リトルボーイが3.12mもあったこととてもびっくりしました。

ばくげき波の速さがとても速くてすごいなと思いました。

死者が14万人もいてとてもびっくりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆のことをくわしく知ることがとてもうれしいです。たとえば、広島に投下された原爆リトルボーイは、量さが4tで直径が3.12mと聞いたときは、とてもびっくりしました。それに原爆をのせた飛行機を実物で見たりくなりました。あと、原子爆弾の投下の条件も知ることができました。直径5kmを超えることと、平野であることと、空襲がなかった所ということでした。一番心にのこったことは、外にすわっていた人が蒸発して、いっしょんできて、すわっていたところに黒いシミのようなものがのこっていたことです。ぼくは、それで、改めて空襲のおそろしさを知りました。このような体験をしらない人などに伝えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

12/1

私がお話を聞いて思ったことは、原爆は、
もう、ひどいでも何でもなしほどの物だ”と
いうことと、そもそも戦争そのものが、ひどいど
ろではないほどの事だ”という事です。

正直、原爆と原子力発電はほとんど同じく”た”
から、原爆を落とされた国から ながさ、原子力自体、
いいものなのかな?と、聞きながら考えていまし
た。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12 / 1

実際には経験してはいない原爆を本当におじ
わったかのような話をしてもらい原爆に対するよ
うな心やおどろきといった感情がより深まりました。

17歳で軍に入って原爆を実体験したお父様の日
記のお話しを聞いて原爆がどのようなものかを知
りたく知るとか出来た。例えば、原爆は熱線、放
射線、しやげすはという3つのおそろしい特徴を
おそろしくおそろしくおそろしく日本人は人間とは思
えない姿に一瞬で変わりひんがはかきれ落ちやけんげ
て生死をまわいながら助けを求めるといふ悲しい状
況に陥ってしまうこと。そして原爆は太陽の表面温
度の+1000°Cという暑さで人々を消滅させてしまうことな
ど様々な体験談を聞き当時の日本人がどれほど苦し
い思いをされたかを感じてくれた。そしてそれと
同時に平和とは何かというのを戦争がどれ
ほどおそろしくもう二度としてほしくないのか
よく身にしみました。これから原爆に対する思いを忘れ
ずに生活していきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業を受けて感じたことは、2つあります。

1つ目は、一瞬にして人がこの世から消えてしまうということです。平和にすごしていた日々が一瞬にして変わり、人の命もうばってしまうということ。自分が、その場にいたらと思うと背中がこおりそうです。

2つ目は、「助けて」の一言。何もできなかった。自分もきっと助けたくても助けられない、とるしい気持ちでいっぱいだと思います。

ばくば直下が3〜4000℃。人の命がうばわれた温度。原爆の話も毎回聞いて、思うことは、「自分がその場にいらなくてよかった」と思います。でも、原爆という歴史があったからこそ今がある。今があるのは歴史のおかげだと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は8月6日に広島に原爆が落とされたことを知っていました。でも今回の授業を受けて新しく知ったことやおどろいたことがたくさんありました。1つ目は原爆投下都市についてです。広島や長崎ではなく候補として他の都市があったり、京都が原爆をうけていたのかもしれないということを初めて知りました。2つ目は原爆によって上空600mに太陽よりもあつい球体ができたといいことです。そんなことが本当にあったと思うととてもおそろしく、信じられないと思いました。3つ目は原爆で人間がどのようなになるかです。これは一番印象が大きかったです。一瞬にして体内の水分が蒸発し、炭のかたまりとなって衝撃波でバラバラにされるのほどもおどろきました。他にもたくさん思うことはありました。原爆のおそろしさを深く強く感じたのでそれを忘れないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

原爆先生、今日はお話をしてくれて
 ありがとうございます。ぼくが知れたか
 たことが今日知れてよかったです。話か
 ても分かりやすく、ぼくも話を聞いている
 ときに何度もこわくなりました。お父さん
 が経験したことかとてもこわいことな
 ったかなと思いました。お父さんがど
 れだけこわい体験をしてどれだけがんば
 ったかが分かりました。お父さんの人を助け
 る勇気はすごいなと思いました。広島に投
 下されたリトルホーイのこわさはど
 れほどかVTRなどで分かりました。何
 度も死体を見たとかわがはがれたり
 するのを見たお父さんはとても
 分からなかつたかなと思いました。
 原爆先生のおかげでいろいろな
 ことについて分かりました。今後今日
 あったことを話してみんなに分か
 りたい。原爆先生の話がしょう来
 ひきつかるというなと思いました。知
 りは本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の話を聞いて、原爆は人類にとってきらいなものだと思いました。池田義三の日記を聞いて思ったことは、まず「リトルボーイ」のことです。日央像もよく見て、すべてがこの原爆によって灰やすみになり人間すらも、その土場所からいなくなっていることや太陽の表面温度よりあついことやおどろいたことでもあり、怖いことでもありました。この原爆によって、たくさんの死者がでたことも一つの怖さです。次に広島のことです。原爆をうけた人々の皮肉がたれさがった姿が、とても目にのこりました。原爆ドームの中にいた人のことを当日の時と同じように想像すると義三が他の兵隊さんが息づまることかあかろ気がしました。今回の話を聞いて、原爆のおそろしさかあ改めてわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

わたしは、原爆先生の話聞いて、改めて、原子爆弾の恐ろしさを知りました。得に、一番心に残っていることは、外にすわっていた人が、蒸発して、いっしょんで消えて、すわっていた所に黒いしみのようなものだけが、残っていたということです。今まで、そんなに、原子爆弾について、あまり考えていなかったのので、そんなに、大事なことだったということを知って、びっくりしました。そして、人間ではないような姿というのを聞いて、わたしは、どういう、姿だったのだろうと思いました。あと、人間ではないような姿になるということは、そうとうな、火の熱さだったんだなと思いました。自分だったら、その人を助けたくても、こわくて、助けられないんじゃないかと思い、池田義三さんは、すごいなと思いました。

わたしは、今日、原爆先生に教られたことを、忘れないようにすること、まだ、よく知らない人に、この時の気持ちを伝えられるようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生のお話を聞いて、原爆はとてもおそろしいものだとあらためて実感しました。池田義三さんは、陸軍幸ノ浦基地跡からフェリーで広島へ行キトラックを待っている時に、広島で原子爆弾にそうぐうしました。原子爆弾の候補になった都市の中で天候が良かった広島に直げました。幸い義三さんは無事でしたが、爆心の近くでは、多くの方が亡くなりすこく心が痛くなりました。義三さんとそうぐうした方は、はたかどけ、はかれおちるほどの状態でした。「助けろ」と言っても誰も来てはくれません。その中には、全身が熱く川に飛び込んだり、いっしょんの光ですみのかたまりとなり、焼け死ぬ方もいました。私は、今日の話聞き、「原爆」という意味をもう1度よく考えたいと思いました。そしてもう2度とこのようなことをおこしてはいけないと心から思いました。「原爆」の言葉を私たちの次の世代にも知らせていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

今日は特別授業をしてくれてありがとうございました。原爆先生の説明がすごく分かりやすかったです。広島に投下された「リトルボーイ」は時速300km以上で横向きで回転しながら空を飛んでいくのが分かりました。あと4つもあることが分かりました。また、真空地帯では7000℃で空気が熱せられていて軽いことを知りました。軽いと上に行き、雲はどんどん高くなり、それ以上、上に行けなくなると横に広がる。そのことを原爆雲ということを知り、その形はきのこ形みたいになることを学びました。

私は今日、色々なことを学んだので家に帰ったら家族みんなに学んだことを話したいです。

今日は本当にありがとうございました。